



MISATO Town Assembly

議会だより

2018 **1** No.45

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



飛躍の年に… 2018年の幕開けです — 清水岳(南郷神門又江地区)から望む朝日 —

目次

- 年頭のご挨拶……………2P
- 12月定例会報告……………2～4P
- 第1回臨時会報告……………5P
- 町政を問う 一般質問 7名が登壇……………6～9P
- 議会活動・編集後記……………10P



年頭のご挨拶 謹んで新春のご祝詞を申し上げます

美郷町議会議長 森田 久寛



町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。年頭に当たり謹んでご挨拶申し上げます。

昨年も自然災害の恐ろしさを知る1年となりましたが、幸いにも本町においては、比較的被害は少なかったものの、防災の大切さを改めて強く感じた1年でした。

素晴らしいニュースもありました。「第7回宮崎県市町村対抗駅伝大会」において悲願であった町村の部で初優勝、また中学3年生を対象に学力向上を目指し、「みさと未来塾」の開講等これからの美郷町活性化につながる動きもありました。町議会といたしましても議員定数や報酬等議会の在り方を協議する場として「美郷町議会改革等調査

特別委員会」を設置し、「町民に開かれた議会」を目指して協議を重ねてきたところです。議員のなり手不足の問題や町民の皆様からの意見を十分考慮した上で議員定数を現在の12名から11名に減らす結論を出しました。2月の町議会議員選挙から11名の定数で行われることとなります。これからの町づくりは老若男女全ての人が幸せになれる社会を創り、大切な文化を継承し、親や子を大切に思いやる生き方を求めることが大事ではないでしょうか。2018年、この1年が皆様にとって輝かしい年であり、平和な年でありますよう心からご祈念申し上げますとともに、本町議会に対しご支援ご指導の程よろしくお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



条例の制定・改正 ～議員提出議案～

去る6月定例議会において「美郷町議会の議会改革及び議員定数等に関する調査・研究」を行うことを目的に「美郷町議会改革等調査特別委員会」を設置し、「議員定数」「議員報酬」等5項目について調査研究・検討を重ねてきた結果、議員定数については、現定数から1名減とし、定数11名とすると決定したことから、次の議案が提案され、原案のとおり可決しました。

発議第5号

美郷町議会議員の定数を定める条例

現行の議員定数12名を1名削減し11名とするため、新たに条例を制定するもの。
(平成30年2月実施の選挙から適用)

発議第6号

美郷町議会委員会条例の一部を改正する条例

議員定数の1名削減に伴い、現行の3つの常任委員会を2つに変更し、それに合わせて、常任委員会の名称、委員会定数、所管の範囲についても改正するもの。(平成30年2月12日施行。※下表は改正後)

常任委員会の名称	委員会定数	所管の範囲
総務厚生常任委員会	6人	総務課、税務課、町民生活課、健康福祉課、地域包括医療局、会計課、選挙管理委員会、監査及びその他の委員会に属しない事項の事務
文教産業常任委員会	5人	農林振興課、建設課、企画情報課、教育委員会及び農業委員会に関する事務

【平成29年度 補正予算の概要】

一般会計総額 81億2,868万円

歳入歳出にそれぞれ1億5,426万円を追加

特別会計	補正予算額	補正後予算額
国民健康保険事業	949万円	13億5,712万円
介護保険事業	534万円	11億6,043万円
簡易水道事業	954万円	2億4,450万円
農業集落排水事業	355万円	1億3,283万円
国民健康保険診療所事業	621万円	3億4,768万円

一般会計歳出の主なもの

○多目的駐車場整備事業……………1,299万3千円
西郷地区において、多目的に使用できる駐車場を整備(面積1,209㎡ 駐車台数42台)



多目的駐車場整備予定地

○南郷公民館跡地整備工事……………1,250万円
平成30年度以降の教職員住宅建築用地としての有効活用を見込み、宅地としての敷地造成を行うもの。



南郷公民館跡地

○林業施設災害復旧事業……………1億4,100万円
台風22号災害による林道3路線復旧工事
宇目・須木線(西郷地区) 大平線(南郷地区)
武田の内線(北郷地区)

人事案件

◆美郷町人権擁護委員に、米上 頼秀 氏を推薦

町内5名の人権擁護委員のうち、1名が平成29年12月をもって任期満了となることから、引き続き南郷地区の米上 頼秀 氏を推薦することに意見を求められ、適任と決定。任期は平成32年12月までの3年間。

◆美郷町教育委員会委員に、東 久美 氏の任命に同意

町内5名の教育委員のうち、1名が今年2月をもって任期満了となることから、引き続き西郷地区の東 久美 氏を任命することに同意。任期は平成34年2月までの4年間。

◆美郷町固定資産評価審査委員会委員に、 中塩屋 敏幸 氏、宇和田 雅祥 氏、長友 靖史 氏の選任に同意

町内3名の委員が今年2月をもって任期満了となることから、南郷地区の中塩屋 敏幸 氏、北郷地区の宇和田 雅祥 氏の2名を再任、西郷地区の甲斐 幸範 氏の後任に同じく長友 靖史 氏を新たに選任することに同意。任期は平成33年2月までの3年間。

固定資産評価審査委員会とは

固定資産課税台帳に登録された価格に関して不服がある者から申し出があった場合に中立的・専門的な立場から不服の内容について審査、決定する行政委員会のことです。

定例議会 12月

平成29年12月定例議会は、12月6日～8日までの3日間開催され、平成29年度一般会計及び特別会計補正予算等20件、議員提案4件の議案等が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

議案名	議員名	那須富重	尾上忠保	黒田仁志	富井裕瑞	甲斐秀徳	甲斐勲一	園田義彦	小路文喜	甲斐栄	小田照男	新玉卓教	森田久寛
発議第5号 美郷町議会議員の定数を定める条例		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-

第1回臨時会

平成29年10月16日に第1回臨時議会が開催され、提出された次の議案について、いずれも原案のとおり可決しました。

●承認第4号
平成29年度美郷町一般会計補正予算(第3号)の専決処分(専決第7号)の承認を定めることについて
 平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙及び林業施設災害復旧事業(林道熊路・荒木谷線地すべり災害測量設計委託)に要する経費として、2,357万8千円を追加。

専決処分とは
 議会が議決をしなければならない条例、予算等について町長が議会を招集する暇がない緊急の場合に、町長が議会に代わって処理を行うことです。この場合に、次の議会に報告し、承認を得る必要があります。

●議案第65号
工事請負契約の締結について
 平成29年度防災・安全交付金事業
 二級町道黒木・小黒木線2号橋上部工事
 《契約の相手方》株式会社 北部産業開発
 《契約金額》 6,426万円



黒木・小黒木線2号橋上部工事現場



改修が進む旧黒木小学校

●議案第64号
工事請負契約の締結について
 地方創生拠点整備交付金事業
 美郷町移住・定住促進施設整備事業(旧黒木小学校改修工事)
 2階:お試し滞在施設・レンタルオフィス(455㎡)
 3階:移住・定住住宅(465㎡)へ改修
 《契約の相手方》株式会社 内山建設
 《契約金額》 1億1,178万円

●議案第66号
平成29年度美郷町一般会計補正予算(第4号)
 主に台風18号に係る災害関連経費及び平成29年10月1日付け新規採用職員に係る人件費として、1億5,450万7千円を追加。

第1回臨時会 提出された議案と議決結果

議案番号	議案名	結果
承認第4号	平成29年度美郷町一般会計補正予算(第3号)の専決処分(専決第7号)の承認を定めることについて	承認(全員一致)
議案第64号	工事請負契約の締結について【美郷町移住・定住促進施設整備事業(旧黒木小学校改修工事)】	可決(全員一致)
議案第65号	工事請負契約の締結について【防災・安全交付金事業二級町道黒木・小黒木線2号橋上部工事】	可決(全員一致)
議案第66号	平成29年度美郷町一般会計補正予算(第4号)	可決(全員一致)

意見書

発議第4号 道路整備予算の確保及び道路整備に係る補助率等の高上げ措置の継続を求める意見書

定例会最終日に議員発議の上記意見書が提出され、原案のとおり可決しました。

意見書は議長名で関係行政庁へ提出しました。



改良が進む国道388号西郷竹ノ平工区

(要旨)道路は、住民にとって生活を支え、命を守るための基盤となる最も重要な社会資本であるが、本町においては、国、県及び町道の整備はまだまだ立ち遅れている状況にあり、生活道路の整備が急務となっている。

また、南海トラフ巨大地震等の大規模自然災害に対する防災・減災対策等新たな課題にも直面している。農林業が主産業である本地域では、木材の搬出や農産物の出荷等産業の活性化を図る上で、また住民の移動手段が車に頼らざるを得ない地域であることから、より一層の取り組みを進めていく必要がある。

こうしたことから平成29年度までの時限措置とされている「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定による補助率等の高上げ措置の現行継続を求めるもの。

第4回定例会 提出された議案と議決結果

議案番号	議案名	結果
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について(米上 頼秀氏)	適任(全員一致)
同意第16号	美郷町教育委員会委員の任命について(東 久美氏)	同意(全員一致)
同意第17号	美郷町固定資産評価審査委員会委員の選任について(中塩屋 敏幸氏)	同意(全員一致)
同意第18号	美郷町固定資産評価審査委員会委員の選任について(宇和田 雅祥氏)	同意(全員一致)
同意第19号	美郷町固定資産評価審査委員会委員の選任について(長友 靖史氏)	同意(全員一致)
議案第67号	宮崎県自治会館管理組合の解散について	可決(全員一致)
議案第68号	宮崎県自治会館管理組合の解散に伴う財産の処分について	可決(全員一致)
議案第69号	宮崎県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更、宮崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び宮崎県市町村総合事務組合同規約の改正について	可決(全員一致)
議案第70号	日向・東臼杵いじめ問題再調査委員会の共同設置について	可決(全員一致)
議案第71号	政治倫理の確立のための美郷町長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第72号	美郷町災害対策本部条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第73号	美郷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第74号	美郷町営住宅条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第75号	美郷町使用料徴収条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第76号	平成29年度美郷町一般会計補正予算(第5号)	可決(全員一致)
議案第77号	平成29年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第78号	平成29年度美郷町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第79号	平成29年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第80号	平成29年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第81号	平成29年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
発議第4号	道路整備予算の確保及び道路整備に係る補助率等の高上げ措置の継続を求める意見書	可決(全員一致)
発議第5号	美郷町議会議員の定数を定める条例	可決(賛成多数)
発議第6号	美郷町議会委員会条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
発議第7号	美郷町議会改革の継続についての決議	可決(全員一致)

町政を問う

一般質問

一般質問とは、議員が本会議で町政全般にわたり、町長等の執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する指針等について質問することです。

本町議会では一問一答方式で、議員ひとりの持ち時間は40分です。

平成29年第4回定例会の一般質問は、12月7日に行われ、7名の議員が登壇しました。本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

神門へき地保育所建設について



新玉 卓教 議員

【問】神門へき地保育所は昭和53年に建設され、その後、平成23年度に0歳児の入所のため、乳児室と保育室を増築している。現在は待機児童もいる状況である。施設の老朽化や敷地面積等からも新しく建設する計画はないか伺う。

【答】将来の出生率とか当然財政負担等もしっかり考慮しながら、慎重な判断が必要と考えている。



神門保育所

【問】西の正倉院入口に車椅子専用スロープの建設はできないか。

【答】保育室を設けることで何とか施設内で出来る可能性はあるが、要は保育士が不足しているという中で、しっかりと保育士を確保しながら対策に努めていきたい。

住みよい美郷町づくりについて



尾上 忠保 議員

①宮崎県でもトップの高齢化率についての意見を伺う。

【答】町の活性化のためには生産年齢人口（15歳〜64歳）の増加が必要だと考えている。現在、美郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき若者を主体とした移住・定住に取り組んでいる。

②高齢者にやさしい町づくりについて伺う。

【答】高齢化率が高いということは、長寿の町とも言えるし、高齢者の方が住みよい町ということも考えられる。これからも引き続き、福祉全般にわたり福祉の充実を図っていくことが大切であるので、高齢者・障がい者にやさしい町づくりを目指して、しっかりと取り組んでいきたい。

③南郷鬼神野のグラウンド練習場の休憩所の建て替えについて、助成はできないか。

【答】グラウンドゴルフ等のスポーツを通じた利用がなされており、明るい地域社会の形成に資する施設であることから、積極的に支援したい。地域コミュニティ形成を促進する



愛宕団地

【答】内部でしっかり検討して、対応できるように進めたい。

【問】公営住宅管理について公営住宅愛宕団地のリフォーム計画はないのか伺う。

【答】平成30年度から国庫補助事業を活用して、年次的にリフォームを含めた老朽化対策を行っていく計画である。

昭和60年に建設している住宅の西側の1階和室は窓を閉め切つて外出すると壁や畳にカビが生えたと聞いている。現地調査をして改修工事はないか伺う。

【答】やらないうけないところが生じれば、補修をしながら住みやすい住宅の管理には努める。同住宅の裏側は、表流水が敷地内に流れている。小さな砂防工事ではないか。

【答】現地を見て、技術担当者も含めて対応する。

家屋・農地・山林等の所有者管理について



富井 裕瑞 議員

【問】町内は、人口減により空き家が増え、耕作放棄地・荒れた山林等も増えている。加えて所有者が、場所と境界を知らない物件がある。町内の土地家屋所有者管理（不在地主と納税管理者）と税を含めた今後の対策について伺う。

①不在地主や納税管理人の納税の実態（死亡・所有権放棄の実態・滞納状況）について

【答】固定資産税は、土地家屋の登記に基づき適切に課税をしている。死亡届・町外転出者を含めて早めの登記変更を依頼してきた。現在、家屋の相続放棄が2件ある。公示送達が10名である。

②税未納者の対応について

【答】全国的な課題であり、国レベルの対策が必要である。国・県等に要望をしていく。当面は、美郷町独自の追跡調査を行う。

③災害復旧の対応について
東日本大震災・本年7月の九州北部豪雨でも全国的に所在地不明等により対策が進まない現状に、地域住民はもとより、関係する者の不満がある



小川地区公民館駐車場

【答】現在まで町では、災害による工事遅延の事例はない。今後、県との連携をとりながら取り組む。

【問】町政懇談会で出された意見等について

町内6か所で地区懇談会が開かれ、多くの町民の質問・要望があった。その時に出された意見のうち次の検討課題について伺う。

①ヤマダカレハの被害木は、ホダ木として利用出来るのか伺う。

【答】平成27年に食害確認以来防除対策をした。本年3月に、県林業センター・森林組合と共同で植菌したが、結果は来年秋以降になる。

②電源立地地域対策交付金の次年度の事業予算計画について伺う。

【答】今年度は、南郷水清谷・西郷小川地区の公民館駐車場整備に使用している。

認知症対策等について



小路 文喜 議員

③「住民提案のまちづくり活動支援事業」について伺う。

【答】平成25年度からの3年間の事業の成果により、本年から5名以上で構成される新たな取り組み活動を行う団体に交付する。

【問】認知症対策等について
精神的負担が大きい認知症患者所帯は、通院、入院等経済的負担もある。障害者手帳を持つことで負担が軽くなる可能性がある。窓口で手帳交付の紹介等を行うことが大事だと考える。

【答】関係窓口と連携しながら対応していきたい。

【問】遠隔見守りについて
所帯の高齢化・独居化が進む中、安全・安心の町作りは大切である。家族と相談しながらケーブル回線を利用したカメラ設置等を行い、見守り強化を検討する必要があると考える。

【答】家族との協議を含め、制度設計を検討したい。

【問】国道388号線の迂回道路整備について
美郷町を縦断する国道388号線は、

改修中の旧明和繊維工場跡

【答】工場については、旧黒木小学校跡、旧明和繊維工場跡の改修工事が3月中には完成する予定で、5月から稼働する。地元から5名程度の採用が考えられているが、今後、量販体制に早くなるようにしっかりと進めたい。販路は住友商事が全般的に進めることになっている。

【問】地方創生における産・学・官の連携について

①美郷町と産・学・官連携についての動きについて伺う。

【答】産・学・官連携の事業は今のところは取り組んでいないが、今後、地方創生を進める上で必要になれば、また今後のいろいろな動向を見ながら進めていきたいと考えている。

【問】町内は、人口減により空き家が増え、耕作放棄地・荒れた山林等も増えている。加えて所有者が、場所と境界を知らない物件がある。町内の土地家屋所有者管理（不在地主と納税管理者）と税を含めた今後の対策について伺う。

①不在地主や納税管理人の納税の実態（死亡・所有権放棄の実態・滞納状況）について

【答】固定資産税は、土地家屋の登記に基づき適切に課税をしている。死亡届・町外転出者を含めて早めの登記変更を依頼してきた。現在、家屋の相続放棄が2件ある。公示送達

が10名である。

②税未納者の対応について

【答】全国的な課題であり、国レベルの対策が必要である。国・県等に要望をしていく。当面は、美郷町独自の追跡調査を行う。

③災害復旧の対応について
東日本大震災・本年7月の九州北部豪雨でも全国的に所在地不明等により対策が進まない現状に、地域住民はもとより、関係する者の不満がある

基幹道路であり、災害等で寸断されると住民生活に大きな影響が出る。これを避けるために迂回道道路整備が必要と考える。



国道388号西郷～北郷間迂回道(町道野口船川線)

【問】幼稚園教諭採用について
幼稚園教諭3名が年度中途に異例の形で採用されたが、採用の事情の説明を求めます。



甲斐 秀徳 議員

まち・ひと・しごと創生
総合戦略について

【問】間を策定しては。
【答】推進月間を設ける方向で進めたい。ボランティアは高齢化でなかなか厳しいものがあるが、募集を募りながら美しい美郷づくりを努めたい。



国道沿いの雑木と竹

新聞記事の詳細について



黒田 仁志 議員

【問】10月25日付宮日新聞の知事との意見交換の記事の中で、町長は「沿

①宮日新聞での人口問題発表を受けて、当町の人口ビジョンと照らし合わせ、どう考えるか伺う。

【答】大変厳しい状況であるが、予想されたことでもある。2040年には人口は3000人を切ると言われているが、3600人を維持するため総合戦略・人口ビジョンの基に各種の施策を展開していく。しばらくは人口減少が続くと思うが、しっかりと事業展開をしていくことで人口減少をくい止めると確信している。

②今後の移住政策について
若者の移住はもろろんであるが、定年退職者の移住は考えてはいないか。
【答】移住政策的には考えている。PR動画の作成等情報発信をしていく。パンフレット等を東京等各地での説明会や道の駅、公共施設等で配布している。

③転出させない対策について
【答】高校・大学等の入学や転勤等での転出が多い。若者の働く職場確保等環境づくりが大切で、町として基盤整備をどう進めるかが一番大事である。

④ベッドタウン構想は黒木地区以外では考えていないのか。
【答】全町の的に考えている。若者の通勤定住者を増やして、人口増加を図るためにもしっかりとした取り組みを進めていく。
⑤空き家対策について
【答】339件の空き家があり、近く又その調査を行う予定。空き家バンクの登録は14件あり、入居



岸部の振興が入郷地域の振興、若い世代の帰郷につながる」との発言をしたとあった。その真意を伺いたい。
【答】フリートークの中で発言。ベッドタウンとしても、沿岸部の企業誘致がなされることで、若者の定着が図れるのではという思いの中の発言である。本町としては、農林業の担い手、後継者対策という提案もした。

【問】決算審査において、付記事項としてお願いした件について、どのように取り扱われているのかを確認したい。
①各事業の進捗状況の把握は。
【答】各年度で執行状況をとらえていたが、本年度は上半期で取りまとめをし、現在第3四半期も精査している。

②収入未済額に対する対応は。
【答】担当者レベルの部会を開催している。残高は9400万円余りになっている。多重の債務者に対しても各課連携して対策を進めていく。

③温泉の経営、特にレイクランド西郷のレストラン部門については。
【答】メニューの見直しを進め、原価率の圧縮に努め、今年度はやや改善している。

④マスメディアによるPRが弱いという点については。
【答】他の町村に比べても弱い。しっかりと進めていきたい。

⑤児童預かり制度を統一化すべきという点では。
【答】教育委員会と町民生活課で協議中である。春休みまでに、できるだけ前向きに検討していく。

は4、5件あるが、すぐに入居できるような状況ではない。

【問】美郷町ホームページ上で国際交流員・外国語指導助手による外国語での当町紹介はできないか。
【答】(教育長) 有意義な取り組みであるので、前向きに取り組みたい。
①開設当時は建物も公開され、カリヨンの鐘も響いていたが、現在は利用されていない。今後の施設の有効利用について伺う。
【答】カリヨンの鐘も止められているが、現状のままではよいのではないかと考える。

②定期的にイルミネーションをして観光につなげられないか。
【答】イルミネーションの場所としては合わないと思う。民間団体で行ってほしい。



葉桜ふれあい公園

美しい美郷町づくりについて



甲斐 栄 議員

【問】第2次美郷町総合計画に環境保全の推進とある。その中で自然環境の保全、意識の向上・地域景観の向上とあるが、その対策について伺う。
①美郷町内の景観を阻害している(道路や河川のクズ、竹、大径木、公共施設、空き家、車等の不法投棄等) 現状と課題について伺う。
【答】国道については、土木事務所と連携を取りながら対策を講じるよう要望して行く。町の管理するところは責任をもって管理する。空き家については、文書や電話等で除去推進している。不法投棄については、一般廃棄物収集業者が月に5回から6回巡回しているが、不行き届きな点はしっかりと努めていく。

空き家解体の進まない原因は産業廃棄物の処理経費にある。再利用の廃材を一次ストックする場所を町有地にできないか伺う。
【答】解体が進まない要因であれば町有地を活用しながら検討した上で対策を講じたい。
②美しい美郷づくりボランティア組織の推進と美しい町づくり推進月

次回定例会のご案内

定例会会期日程、一般質問通告一覧を掲載(※定例会開会日の概ね1週間前)しておりますので、ご覧ください。



傍聴は先着順となります。また、傍聴席には限りがありますので、団体で傍聴される場合は、事前にご連絡ください。

- 傍聴席入口の「傍聴者受付簿」に住所、氏名をご記入ください。
- 団体での傍聴の場合は、代表者の方の住所、氏名、傍聴者人数をご記入ください。皆様の傍聴をお待ちしております。

宮崎県美郷町

検索

12月定例会には、ご多用の中、23名の方に傍聴にお越しいただきました。ありがとうございました。

傍聴席へどうぞ!!

次の定例会は、
3月8日(木)
開会予定です。

お問い合わせは議会事務局へ
(電話66-3607)

議 会 活 動

(※主なもの)

10月

- 1 2 日／県町村議会議長会臨時総会・議員大会
- 1 6 日／議会運営委員会・全員協議会・第 1 回臨時会
県道東郷・西都線整備促進期成同盟会合同提言活動
- 2 3 日／日向・東白杵広域連合議会運営委員会
- 2 4 日／国道 3 2 7 号外日向圏域 4 路線整備促進期成同盟会現地踏査
- 2 5 日／国道 3 8 8 号（門川町～椎葉村間）整備促進に関する要望
佐土の谷 2 号トンネル貫通式
- 2 6 日／森林・林業・林産業活性化九州大会
- 2 7 日／国道 3 2 7 号外日向圏域 4 路線整備促進要望



県町村議会議長会臨時総会

11月

- 1 日／県道宇納間日之影線整備促進要望
- 7 日／入郷地区衛生組合議会 / 日向・東白杵広域連合議会
- 1 3 日／第 1 回県北部広域行政事務組合議会
県町村議会幹部議員研修会
- 1 6 日／森林・林業活性化議員連盟連絡会議研修会
平成 2 9 年度定期監査（～ 1 7 日）
- 2 0 日／地方自治法施行 7 0 周年記念式典
- 2 1 日／東白杵郡町村議会議長会政務調査
- 2 2 日／第 6 1 回町村議会議長全国大会 / 南郷戦没者追悼式
- 2 9 日／議会運営委員会・全員協議会
- 3 0 日／県町村議会広報研修会



県町村議会議員大会

12月

- 1 日／北郷戦没者追悼式 / 東白杵郡町村議会議長会
- 6 日／第 4 回定例会（～ 8 日）
- 2 0 日／県道東郷西都線路線調査
- 2 6 日／議会広報特別委員会



県町村議会広報研修会



議会広報編集委員

(後列) 那須 富重 新玉 卓教
(前列) 甲斐 秀徳 小路 文喜 小田 照男

編集後記

早いもので、編集委員 2 年の任期が終わろうとしています。現在の委員での編集は今号が最後となります。議会だよりをお読みいただきました町民の皆様、ありがとうございました。

次号(平成 30 年 4 月発行)からも、新たな委員により、皆様に議会活動をより分かりやすくお伝えしていきよう努めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いたします。

編集委員一同